










1 安全に関する注意事項

本誌(取扱説明書)は、ヒットエア(衝撃緩和保護システム)付ジャケットを、安全かつ適切にご利用頂くために、必ずお読みください。また、いつでも読めるように、大切に保管(バイク内等)して下さい。

取扱説明書で使われるマークは、次の状況を意味します。

警告  この表示を無視して誤った取扱いをすると人が死亡、又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 警告**  1. ヒットエア付ジャケットは、バイクに乗車の際に使用するもので、救命衣等、他の利用は出来ません。
- 警告**  2. ヒットエア付ジャケットは必ず、上衣として、サイズのあったものを着用して下さい。レインウェア着用の際にも、レインウェアを着用した上に、ヒットエアを着用して下さい。
- 警告**  3. 使用済のカートリッジボンベを取り替える際は、モデル指定のサイズ(容量)のカートリッジボンベを使用して下さい。封板(底部/ネジ部先端)に穴が開いていないことを確認してご使用ください。
- 警告**  4. ヒットエア付ジャケット内蔵のパーツを分解しないで下さい。
- 注意**  5. ヒットエア付ジャケットを着用する場合は、下に着ている衣類の中に、突起物、鋭利な物はいれないで下さい、着用前には必ず取り外して下さい。(例:ピン留めした名札、バッジ、ペン、ネクタイピン等)作動時及び、作動後にも気室(エアバッグ)を傷つけ、正常に膨らまない場合があります。
- 注意**  6. ヒットエア付ジャケット取扱時は、火気厳禁にして下さい。タバコ等が原因で、穴があいたり、破れたりした場合は使用できません。又、炭酸ガスボンベを内蔵しておりますので、使用時、保管時ともに40℃以下での使用に限ります。高温になると破裂の危険があります。
- 注意**  7. ワンタッチリリース(コネクタ)をはずすのを忘れてバイクから降りると、引っ張られた伸縮ワイヤーによってバイクが転倒する危険性がありますので、必ずバイクに股がった状態でワンタッチリリース(コネクタ)をはずして降車して下さい。
- 注意**  8. 着用の前には、各部の破損などを自主点検してから着用して下さい。お気づきの点等あれば、取扱店にご相談下さい。

- (5) **キーボックスのカバーを締めて完了です** (P23)11~12 参照
- 未使用カートリッジボンベを取付けます** (P23)10 参照
- キーボックスに工具を使ってキーホールをセットします** (P22)4~9 参照
- エアバッグ気室から炭酸ガス抜きを抜きます** (P21)8 参照
- カートリッジボンベを外します** (P21)2 参照
- 未使用カートリッジボンベと再生工具を準備します** (P21)1 参照

各自で再生するおまかな手順 詳しくは次のページの「再生作業」を参照下さい

再生方法

取扱店に持ち込み、メンテナンス
チェックにより、再生可能か確認
してもらい指示を受ける

有り

取扱店に持ち込み、メンテナンス
チェックにより、再生可能か確認
してもらい指示を受ける

異常

取扱店に持ち込み、必要な部品
(カートリッジボンベ等)を交換
して再生する

無し

各自で再生する
※未使用カートリッジボンベと付属の再生工具
(セッティングボルト、六角レンチ)が必要です



※付属品として六角レンチとセッティングボルトが付いています

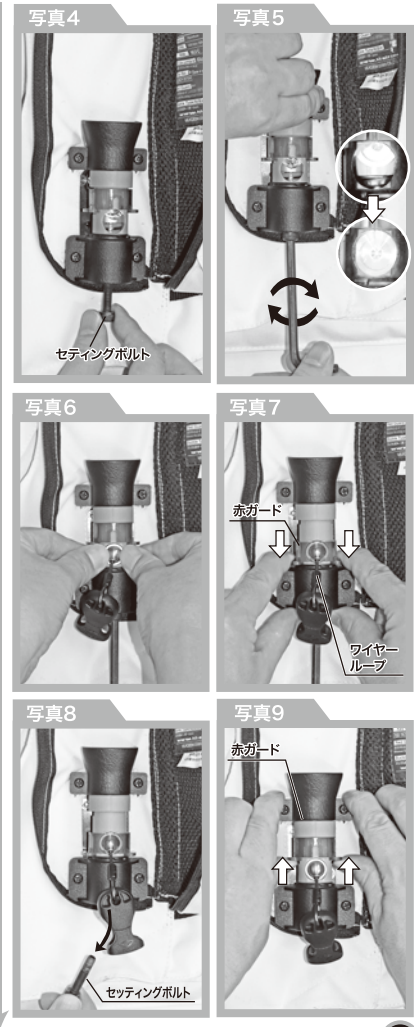
7-1 再生するには

一度作動したヒットエアシステムは、取扱店でメンテナンスをして、再生させざるを得ない場合があります。ここに紹介するセッティング方法は、各自で再生できる事をおすすめします。ここに紹介するセッティング方法は、各自で再生できる事をおすすめします。ここに紹介するセッティング方法は、各自で再生できる事をおすすめします。

7 作動後の再生

7-2

- 4. キーボックスにセッティングボルトを差し込みます(写真4)**
キーボックスの下面にある穴にセッティングボルトを差し込み、手で締めます。きつくなったら六角レンチを使用下さい。(ボルトを締めるとキーボールの穴が下へ移動します)
- 5. 六角レンチでキーボールの穴が中心になるよう調節します(写真5)**
徐々に締めいき内側の金属穴を外側穴の中心になるように調節します。キーボールの穴が中心に来たら、キーボールをセットします。
- 6. キーボールをセットします(写真6)**
キーボールのリングを穴に深く押し込みます。リングと穴を平行にセットします。うまく入らない場合は、セッティングボルトを緩めたりリングを爪で押し込んだりします。
- 7. 赤ガード(スライドカバー)でキーボールが正しくセットされたかを確認します(写真7)**
キーボールのワイヤーループを下に向け、赤ガードを下にスライドさせます。スムーズに下にスライド出来ればセット完了です。下にスライド出来ない場合は、キーボールが正しくセットされていませんので、再度、セッティングボルトを緩めたりリングを爪で押し込んで正しくセットして下さい
- 8. セッティングボルトを外します(写真8)**
キーボールがセット出来たら必ず六角レンチでセッティングボルトを外します。
- 警告**  セッティングボルトを外し忘れるとエアバッグは膨らみません。
- 9. 赤ガードを上へスライドさせ、再使用出来るようにします(写真9)**
- 注意**  赤ガードを下げた状態で作動すると破損、誤作動の原因になります



次ページへ

キーホールは、簡単に抜けにくい仕組みになっており、キーボックス(P12参照)走行時に予想される、ライダーのスタンスなどの動作は、伸縮ワイヤーによって吸収され、作動しないようになっています。

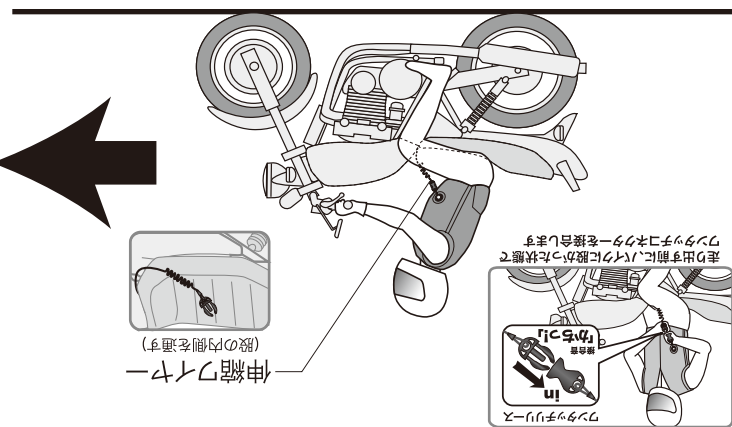
※1)一定の距離と、ヒットエア付ジャケットを着用し、ワンタッチコネクタを接続してバイクとつながった状態で、バイクに固定されている伸縮ワイヤー(※2)も伸び縮みした状態の距離をいふ、方向は前後左右を問わず同じである。

※2)重量とは、ヒットエア付ジャケットを着用し、ワンタッチコネクタを接続してバイクにつながった状態で、伸縮ワイヤーに荷物(車庫、荷物、その他)などか触れたからんだ場合の事をいふ、これらの場合、一定の距離に至らなくとも作動する事があります。

本製品は、着用していれば必ず安全である、又、安全を保証するというものではありません。

※1)一定の距離と、ヒットエア付ジャケットを着用し、ワンタッチコネクタを接続してバイクとつながった状態で、バイクに固定されている伸縮ワイヤー(※2)も伸び縮みした状態の距離をいふ、方向は前後左右を問わず同じである。

※2)重量とは、ヒットエア付ジャケットを着用し、ワンタッチコネクタを接続してバイクにつながった状態で、伸縮ワイヤーに荷物(車庫、荷物、その他)などか触れたからんだ場合の事をいふ、これらの場合、一定の距離に至らなくとも作動する事があります。



2 概要